星稜 サ・エ・ラ

seiryo çà et là 2010 No. 18

inaokigakuen news letter

星稜中学校
一緒に成長していく
仲間がいます。

特集

活躍する卒業生

①サッカー日本代表本田圭佑選手が母校で帰国報告会

②社会で活躍している卒業生が語る「星稜」

星稜教職員バトンメッセージ
星稜アレコレ
Amitié Seiryo ～星稜の友～
『親業』支援コラム「オトナのミカタ」
金沢星稜大学総合研究所だより
星稜Information

【特集】
活躍する
卒業生①

ワールドカップから帰国した日本代表本田圭佑選手が母校星稜高校で帰国報告会

© J.LEAGUE PHOTOS

日本全国がかつてない興奮に包まれた記憶もまだ新しい、2010年サッカーワールドカップ南アフリカ大会。7月5日（月）、大会を終えて帰国した直後の日本代表・本田圭佑選手が、母校で帰国報告会を行いました。集まった星稜高校・中学の後輩たちおよそ1800人に向けて、夢を持つことの大切さを語りました。

稲置美弥子理事長と記念撮影

本田圭佑選手から後輩へのメッセージ全文

みなさんこんにちは。まず最初に、応援ありがとうございました。負けは負けましたけど、母校のみなさんの応援が勇気になりました。負けて帰ってきたのでワールドカップのことをあまりしゃべる必要がないかと思いますが、こうしてみなさんの前で話せるということで、みなさんに何か伝えたいと思ってきました。少しでも自分の人生に役立ててくれればと思います。

僕はみなさんより五つか六つか年上でしょうか。6年前、僕もインターハイに出るときは、ちょうどこの時期ぐらいにサッカー部キャプテンとしてこの場所に立ちました。みなさんもきっと将来そう思うでしょうけど、ここに帰ってくるとすごく落ち着きますね。星稜での思い出というのはたくさんありますが、いちばん心に残っているのは仲間と一緒にここでサッカーをしたことや、違う部活動の友だちともここでいっぱい話をしたこと。先生にたくさん怒られたこともあります。本当に星稜での思い出というのは、今振り返ったらいいことばかりだったと思います。

みなさんにいちばん伝えたいことは、大きな夢を持ってほしいということです。今日明日はテストだと聞いていますが、勉強でがんばっている人

ない。でもやっぱり大事なのは、自分が目指すということ、自分が納得することだと思うんですよ。それがもし成功に終わらなくても、目指すということに意義があって、笑われることや怒られることを気にしていたら前に進めない。僕がみなさんに言いたいのは、今いろいろ悩みを抱えている時だと思いますが、でもそんな時は自分が本当はどうしたいのかということを自分自身に問いかけて、先に進んでほしい、大きな夢に向かって進んでほしいなと

サッカー日本代表・本田圭佑選手から後輩たちへのメッセージ

「大きな夢を持って、これから一緒にがんばろう」

も、これからインターハイに行く人も、サッカーだけじゃなく野球でプロを目指している人、これからいろんな分野に進もうとしている人たちに、大きな夢を持ってがんばってほしいなと思います。

やっぱり夢を目指そうとすると、どうしても立ちはだかる壁というものがたくさんあります。家族が反対したり、友だちに笑われたり、先生に怒られたり、いろいろな壁が立ちはだかります。恥ずかしい思いもするかもしれ

思っています。

僕もまだ夢を追いかけている段階なので、みなさんと立場はまったく変わらないと自覚しています。一緒に夢を追いかけてがんばれたらもっと石川は盛り上がりますし、もっと日本は盛り上がるんじゃないかな。僕たちがこれからの日本を背負っていくぐらいの気持ちで一緒にがんばっていけたらいいと思っています。みなさんもこれからがんばってください。応援ありがとうございました。

1800人の後輩たちの歓声と拍手に沸く体育館

高校野球部での厳しい指導と監督の言葉は、昔も今も変わらず私の基盤です。

北陸ミサワホーム株式会社
金沢支店 金沢中営業所 所長
高木　充さん
（平成4年星稜高等学校卒業、平成8年金沢経済大学卒業）

平成4年に星稜高校、平成8年に金沢星稜大学の前身である金沢経済大学を卒業後、北陸ミサワホームに入社しました。それから14年間、住宅の営業マンとしてたくさんのお客様の住まいづくりをお手伝いさせていただいています。

住宅営業はお客様の人生最大のお買い物をお世話する仕事です。また販売したら終わりではなく、そこからずっとお客様とのお付き合いが続いていく仕事でもあります。特に当社は、住宅大手では珍しく住宅展示場にモデルハウスを出していない企業なんです。展示場に出展するとどうしても新規のお客様が優先になってしまうため、既存のお客様を大切にしていくという理念を持つ当社では、あえてそれをしていないんです。つまり、当社の新規のお客様は、ほとんどが既存のお客様からの紹介や評判、完成内見会によって当社に関心を持っていただいているということになります。それぞれのお客様に対して、丁寧ないい仕事をすることだけが会社の業績を伸ばすという点では、営業マン個人の人間性が重視される住宅

【特集】活躍する卒業生②

実社会で活躍している卒業生が語る「星稜」。

今も大切にしている「誠実さ」。これからも人との出会いから学び、成長していきたいと思います。

三菱東京ＵＦＪ銀行　金沢支店 兼 金沢中央支店 お客さま相談課
山作嘉恵さん（平成8年星稜女子短期大学卒業）

現在、三菱東京ＵＦＪ銀行で個人向け営業を担当しています。ファイナンシャルプランナーとして、お客様に資産運用や融資、具体的には投資信託や保険のご提案、相続関連業務を通してライフプランをアドバイスさせていただき、お客様の人生そのものをサポートすることが私の仕事です。

お金は人の一生に深く関わる重要なものですから、お客様と強い信頼関係を築くことは不可欠です。「この人になら自分の思いや悩みも話すことができる」と感じていただいてはじめて私は役割を果たすことができるようになります。人間関係は、ひとつひとつの言動や動作の積み重ねによって作られるもの。星稜女子短期大学の教育理念にも「誠実」の言葉がありますが、今の私にとっても「誠実であること」はひとときも忘れてはいけないことだと思っています。

星稜女子短期大学で勉強したことや取得した資格、学友会でのさまざまな活動などは、今の私自身のあり方にも大きく影響していると思います。特に印象深いのは就職活動前のガイダンスで行われた、ある女性企業家の講演です。企業家としての信念や、女性であることを活かしながらリーダーシップや自分の特技を磨きなさいという私たち学生へのメッセージは、いちばん前の席でそれを聞いた当時から現在まで、しっかりと心に刻み込まれています。

まったくの偶然ですが、現在の仕事でそのご本人の担当をさせていただいているんです。お会いした時に短大でのお話で感銘を受けたことをお伝えすると、お話しされた内容を今も覚えていらっしゃって、信念を持ち続ける人としての芯の強さを感じました。現在もお付き合いをさせていただいていますが、お会いするたびに教えていただくことが多い、すばらしい方です。

振り返れば、学生時代から今までにもたくさんのすばらしい方々との出会いがあったからこそ私の今があるとあらためて感じます。これからも多くの人と出会い、誠実に関係を築きながら自分自身とお客様のためにひとつずつ成長をしていきたいと思っています。

営業の中でも、当社はひときわその重要度が高いと言えるかもしれません。

私がこの仕事で成果を出してこられたのも、高校・大学で人間性や、人と人とのつながりを大切にする姿勢を教えられたからだと思っています。特に高校野球部時代は、とても厳しく指導された3年間でしたが、それが私に社会人としての確かな基盤を作ってくれました。今振り返れば、私たちが社会に出てからのことを考えての厳しい指導だったのだろうと思います。

当時、野球部の山下智茂監督がよく言われていた「花よりも花を咲かせる土になれ」という言葉は、20年経った今でも思い起こすことが多いですね。私にとって「花」はあくまで家を建てられるお客様。ご家族の人生に最高の花を咲かせていただけるように、私は「土」としてがんばろうと、いつも気持ちを新たにしてくれる大切な言葉です。

実社会のさまざまな分野で活躍している「星稜」卒業生。
星稜で学んだものは一人ひとりの心の中に、
どのようなかたちで息づいているのでしょうか。
今回は大学・短大・高校の卒業生3名の方に
それぞれの「星稜」を振り返っていただきました。

夢は2年後のオリンピック出場。そして、夢を追いかける大切さを伝えられる教師になりたい。

日本体育大学 体育学部4年次
山下なつみさん
（平成19年星稜高等学校卒業）

星稜高校卒業後に日本体育大学へ進学、高校時代にも取り組んできたトランポリンを現在も続けています。2年後のロンドンオリンピックに出場することが、今の私にとってのいちばん大きな目標です。

それとは別に、もうひとつ「高校教員になる」という目標も持っています。以前は漠然とそう考えていただけでしたが、今年6月に母校星稜高校で教育実習をさせていただいたことをきっかけに、その思いがいっそう強くなりました。

実習中に高校総体を控えた生徒たちを指導する機会があり、自分の結果を追い求める競技者としての喜びではなく、生徒の成長を導いていく指導者としての喜びがあること、そしてそれがとても大きいことを実感したんです。高校時代は私も先生から厳しい競技指導をしていただきましたが、それがあったからこそトランポリンの実力がつき、世界の舞台に立つことができました。そんな、生徒一人ひとりとちゃんと向きあい、伸ばしてあげられる先生に、私もなりたいと思っています。

星稜高校での3年間が、今の私をつくってくれたことは間違いありません。競技についてももちろんですが、星稜高校で教えていただいたのは、夢や目標を持って毎日前に進んでいくことの大切さだと思っています。夢を追いかけていればつらいことや苦しいこともたくさんありますが、一生懸命がんばればきっと結果が出るし、人として成長もできるということを教えられました。

私も、今はまだ競技者としての夢の途中です。オリンピック出場という大きな夢を叶えるために、これからの2年間はトランポリンに打ち込むつもりです。そしていずれは、オリンピックを目指した私自身の実体験も含めて、後輩たちに夢を持つことの大切さを語ってあげられる教師になりたいと思っています。

最短ルートを進むことだけが、教育ではないと考えます。

星稜中学校 涌島英揮 教諭
（中学理科・高校生物担当、天文学部顧問、中学スキー部顧問）

時には「回り道」をすることが生徒たちの成長。

生徒が主体性をもって考え、学ぶ機会をつくる。それが教師の役割だと考えています。私が教えている理科を例に言えば、「Aの実験をすれば、Bの結果が出る」。これが「正解」です。しかし、時にはCの結果が出てしまうこともあります。受験のための学びならその結果は「間違い」であり、それ以上の発展はありません。

ですが生徒たちは正しくない結果からも、どうしてこの結果が出たのか、どうすれば正しい結果を導き出せるのかなど、多くを学ぶことができるはずです。知識を得るために必要なのは、正解への最短ルートを進むことかもしれません。しかし教育という視点に立てば、定められたルートは生徒たちの能力や感性の芽を摘んでしまう場合もあります。逆に回り道も、彼らにとって重要な成長の機会になるのです。

以前は公立中学校で教えていた私が、5年前に稲置学園の教壇に立つことを決めたのも、この学園なら私が理想とする教育ができると思ったからでした。受験のためだけではなく、より人間の本質的な部分を育てる教育、生徒の個性や幅広い感性を受け入れる教育という私の理想は、稲置学園の人間教育の理念とぴったり合致しています。これからもその理念は学園の、また私個人の基盤になっていくものだと考えています。

学園80周年は新たなスタート。星稜の教育理念を高めていきたい。

近年の学園各校では、「地域社会との関わりを教育に活かすこと」が大きなテーマになりつつあります。私も、顧問を務める高校天文学部で生徒たちの学外での活動を支援しており、先日も「青少年のための科学の祭典」の金沢大会に出展側として参加しました。参加するかどうかの判断から、何を出展するかの企画、会場での運営、来場者への対応まで、すべて部員たち自身が中心となった活動です。これらの活動を通して、部員たちは自主的に取り組むことと、地域のさまざまな人たちと関わり合うことの大切さを学びます。

日々の変化が大きい中学生と向きあうことに教師としてのやりがいを感じています。

学内から学外に飛び出して、数字では計れない人間力を育てていく。そういった「草の根」的な活動が、この学園では数多く行われています。これもまた星稜の教育理念の実践であり、学園が他に誇れるよいところだと思います。

稲置学園は平成24年に創立80周年を迎えますが、特に私たち若い教員にとっては新しいスタートの節目となるでしょう。私はやはり、星稜の社会に役立つ人間を育てる教育理念が好きなんです。これからもその大切な理念を高めながら、ひとつひとつをよい形で実現していきたいと思っています。

天文学部が「科学の祭典」に出展。部員たちが来場した小学生への指導役となりました。

星稜アレ！コレ！

地域に学び、自分を超える「星稜JUMP！」

地域と関わり、さまざまな力を身につけていく学生の活動に焦点をあてたミニ番組（2分半）が石川テレビで計6回放映されました。放映された番組は大学WEBサイトで見ることができます。ぜひご覧下さい。

Vol.1 スポーツマネジメント・ラボ
Vol.2 オープン・ピアッツァ
Vol.3 金沢・若人もれしゃん塾
Vol.4 御所の獅子舞
Vol.5 アミノバリュー・ランニングクラブ
Vol.6 お松の方の経営指南

第二回 オープンピアッツァ開催

7月25日（日）、人間科学部こども学科の学生が中心となり企画運営する「オープンピアッツァ（※）」が宝達志水町との共催で行われました。大学周辺の児童、幼児と宝達志水町の児童、幼児らが共に、宝達志水町の砂浜でサンドアートやスイカ割り、地引き網を体験しました。集まったこどもたち約250名は、本学学生たちのサポートを受けながら砂像を完成させ、そのあとで行われたスイカ割りや初めて体験する地引き網漁でとれた魚に興奮した様子でした。

※「オープンピアッツア」：地域のこどもたちと保護者を招いて、ものづくり体験やあそびの提案を行う企画で、人間科学部こども学科の学生たちが中心となって企画運営しています。

Vリーグ観戦者増の企画案を石川県バレーボール協会に提案

地元のスポーツ団体をもっと盛り上げ応援することを目的に、人間科学部スポーツ学科の学生が中心となり立ち上げたサークル「スポーツマネジメントラボ」は、学生自身がまとめたV・プレミアリーグ観戦者に関する調査報告と学生視線で考案したVリーグ観戦への興味喚起を狙ったアイディアを発表しました。石川県バレーボール協会の方々からも様々な質問があり、実現にむけて前向きにご検討いただけるというコメントをいただきました。

全国大会出場クラブ

陸上競技部

□2010日本学生陸上競技個人選手権大会
6月18日(金)～20日(日)
平塚市総合公園平塚競技場

西野 元泰（大学院2年次）
櫻井 悠香子（人間科学部4年次）
野口 莉那（人間科学部4年次）
林 あゆみ（経済学部3年次）
宮 幸太郎（人間科学部3年次）
村中 穂高（経済学部3年次）
山口 文武（人間科学部3年次）
西本 夏樹（人間科学部2年次）
室峰 歩（人間科学部2年次）
相山 奈央（人間科学部1年次）
竹内 恵梨子（人間科学部1年次）

山口文武さんが男子やり投げで大会記録を20年ぶりに更新。4位入賞を果たしました。

空手道部

□第54回全日本学生空手道選手権大会
6月20日(日) 大阪市中央体育館

林 一成（経済学部3年次）
張田 一輝（経済学部2年次）

剣道部

□第58回全日本学生剣道選手権大会
第44回全日本女子学生剣道選手権大会
7月3日(土)・4日(日) 日本武道館

滝下 彩乃（人間科学部4年次）
金村 正（経済学部3年次）
豊島 茉摘（経済学部3年次）
垣内 敬太郎（人間科学部2年次）
安田 廉平（人間科学部2年次）
中野 未紅（人間科学部2年次）

軟式野球部

□第33回全日本大学軟式野球選手権大会
8月9日(月)～
岐阜県中津川市夜明け前スタジアム

ソフトテニス部

□第64回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会
第65回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会
第52回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会
8月6日(金)～13日(金) 滋賀県

北村 千春（人間科学部4年次）
山本 容子（人間科学部4年次）
下畠 慎也（人間科学部2年次）
丸谷 幸代（人間科学部2年次）
八崎 奨平（人間科学部1年次）
松田 理奈（経済学部1年次）
松本 菜月（人間科学部4年次）

CDP合格状況

■CDP公務員コース

一次合格者

国家Ⅱ種（東海北陸行政）	1名	東京特別区Ⅰ類	1名
自衛隊幹部候補生	1名	白山市役所	2名
自衛隊一般曹候補生	1名	加賀市役所	1名
警視庁警察官Ⅰ類	3名	大阪府警察官A	3名
石川県警察官A	4名	富山県警察官A	1名
福井県警察官A	1名	新潟県警察官A	1名
岐阜県警察官A	1名		

計21名

最終合格者

国家Ⅱ種（東海北陸行政）	1名	白山市役所	1名
自衛隊幹部候補生	1名	加賀市役所	1名
自衛隊一般曹候補生	1名	警視庁警察官Ⅰ類	1名
大阪府警察官A	3名	石川県警察官A	2名
福井県警察官A	1名		

計12名

■CDP小学校教員コース

一次合格者

神奈川県（大学推薦）	1名	千葉県（大学推薦）	1名
京都市（大学推薦）	1名	千葉県	2名
富山県	1名	愛知県	2名
名古屋市	1名		

計9名

（8月30日現在）

就職合宿クルーズ「ほし★たび2010」出航!!
ー海を越え、ジブンを超える航海へー

8月31日(火)～9月2日(木)の2泊3日の日程で就職活動合宿を実施し、2・3年次33名が参加しました。今回初の試みとして、客船「いしかり」で名古屋から北海道までを移動しながらの研修となりました。近年の就職活動の厳しさを背景に、逃げ場のない状況で「自己の強みや弱みを見つけ出し、自己を客観的に分析できる視点を追求すること」「目的をもって大学生生活を有意義に過ごすこと」を目的に行いました。

また、すでに内定している4年次も12名乗船し、後輩たちに自身の就職活動で得たノウハウを伝授しました。

参加者の声

西川 浩平　経済学科2年次

自己PRのプレゼンをしたことで、自分の思っていることを相手にきちんと正しく伝えることがいかに難しいかを痛感しました。また、他の人の自己PRを聞くことで、「こういう考え方もあるのか」と学ぶことができました。まだ、就職活動が始まるまで時間がありますが、この「ほし★たび」に参加したことで、就職活動に対する確かな手応えを感じました。

クラス・ゼミ合同チームで力をあわせた体育祭

6月12日(土)、稲置学園総合運動場において体育祭が行われました。この日のために準備をしてきた体育祭実行委員会が用意した種目は、小綱奪い、5人6腕、障害物リレー、借り物競走、クラス対抗リレーと多彩で、学生たちは、ブルートラックと緑の芝生が広がる運動場で元気に走り回っていました。

一方学生たちに負けじと教員も参加して競技に汗を流し、クラスやゼミ毎で優勝を競い合いました。今年は、1年B組・2年大畠ゼミ・上田ゼミの合同チームと1年H組・2年榎本ゼミの合同チームの2チームが同点優勝となりました。

短 北陸三県私立短期大学体育大会

7月3日（土）・4日（日）、白山市において第43回北陸三県私立短期大学体育大会が行われ、石川・富山・福井の三県からスポーツを愛好する短大生が一堂に会し、熱戦を繰り広げました。本学からバレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、ソフトテニス、テニス（テニスは雨天中止）の6競技に37名の選手が出場しました。

ソフトテニスは、団体戦決勝で仁愛女子短期大学に敗れ、惜しくも準優勝となりましたが、個人戦では虎谷なつみ（2年）・荒井晴那（1年）ペアが決勝で仁愛女子短期大学を下し、見事優勝を果たしました。また、バスケットボールが準優勝、バレーボールが3位という好成績を残しました。

短 セミナーコミュニティ観光施設マネジメント

中島恵講師が担当する「観光施設マネジメント」では、県内の集客力ある観光施設のマネジメントを実践的に学ぶことを目的に学生3名が主体となって事前学習、施設見学、事後学習に取り組んでいます。

これまでに、兼六園、松井秀喜ベースボールミュージアム、いしかわ動物園、金沢21世紀美術館を調査・訪問し、担当者へインタビューなどを行っています。参加した学生らは、「今まで何度も行ったことはありましたが、観光施設が行っているマネジメントを考えたことは無かったため、それを学ぶ良い機会となりました」と感想を述べていました。

※セミナー・コミュニティとは、星稜女子短期大学の教育理念「知性と感性を育む教育」を体得する人間・キャリア教育の科目として、学外（地域）における様々な課題の理解・解決に自主的に取り組む姿勢を基本とした実践型の授業です。

短 第1回オープンキャンパス開催！

7月24日（土）、第1回目のオープンキャンパスが行われました。高校生の参加者数は53名と前年よりも多く、また今年からは短大生のオープンキャンパスタッフが主体となって運営を行いました。開催日当日までに学生スタッフは昼休みや講義後を利用して配布物・掲示物の準備や司会、自分達の所属するコースの紹介、施設案内などの練習を行ったこともあり、当日はその成果が表れ、初めてとは思わせないほどの円滑な動きで第1回オープンキャンパスは大成功に終わりました。

高 クラス対抗体育大会

7月13日（火）・14日（水）の両日、体育大会が行われました。種目は、ドッジボール、サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン。クラス対抗で熱戦が繰り広げられました。勝敗に関係なく、全員が楽しんだ2日間でした。

高 全国大会出場激励会

7月17日（土）、全国大会に出場するクラブの激励会を行い、各選手の健闘を祈り全校生徒で激励しました。全国大会出場クラブは、以下のとおりです。

・全国高等学校総合体育大会
開催地：沖縄県
サッカー部、男子陸上競技部、女子陸上競技部、男子ソフトボール部、男子テニス部、女子テニス部、女子剣道部、女子体操部

・全国高等学校トランポリン競技選手権大会
開催地：秋田県
トランポリン部

・全国高等学校総合文化祭
開催地：宮崎県
かるた部

・全国高等学校小倉百人一首かるた競技選手権大会
開催地：滋賀県
かるた部

・全国高等学校囲碁選手権大会
開催地：東京都
女子 囲碁部

□平成22年度全国高等学校総合体育大会
陸上競技
●男子5000m競歩
・3 位 仁和 光一
●女子200m
・7 位 河野 伶奈

□第35回全国高等学校
トランポリン競技選手権秋田大会
●団体競技男子の部
・1 位 石井 純、岡田 紳之介
白坂 建志、池野 友崇
●男子個人競技
・2 位 石井 純
●シンクロナイズド男子
・2 位 白坂 建志、池野 友崇
●シンクロナイズド女子
・3 位 角田 瑞希、伊牟田 萌

□第34回全国高等学校総合文化祭
●小倉百人一首かるた部門
・奨励賞 荒木 奈々、清水 航
飯田 花菜子、

高 星稜高校生が取り組む自治活動

《ヤングイーグル隊》

東金沢駅において、警察と生徒会執行部と3年生活委員による、交通マナー街頭指導を実施しています。4月より、JR東金沢駅から小坂交差点までの県道両脇に自転車専用レーンが設置され、自転車通行の安全が計られています。本校生徒に対しても通学路は、大通りを通るように指導しています。

《星稜さわやかパトロール隊》

警察と3年生活委員を中心に、校内駐輪場・東金沢駅市営駐輪場における自転車盗難防止活動を実施しました。自転車に鍵をかけない生徒もいますが、盗難防止の観点から、必ず鍵をかけ、二重ロックをするように指導しています。

《ボランティア清掃隊》

「ゴミのポイ捨てをしないさせない」ことを目的として、学校周辺の清掃活動を生徒・職員で、自主的に実施しています。最近では、自主的に参加する生徒が多くなり、活気のある活動となっています。

中 クラスが一致団結 合唱コンクール

7月13日(火)、合唱コンクールが開催されました。毎日少しずつ練習してきた成果を存分に発揮して、どのクラスもすばらしいハーモニーでした。結果は、以下のとおりです。

☆☆☆ 最優秀賞 ☆☆☆
3・A
☆☆ 優秀賞 ☆☆
1・B
☆ 敢闘賞 ☆
1・A
☆ ハーモニー賞 ☆
3・B
☆ ユーモア賞 ☆
2・B
☆ ファイティング賞 ☆
2・A

中 日本の伝統文化に触れる観能教室

7月7日(水)、3年を対象として、石川県能楽堂にて観能教室が行われました。日本の伝統文化である能を観ることで、視野を広げることを目的としています。テレビで見たことがあっても、実際に観るのは初めての生徒がほとんどで、みな真剣な表情で、伝統文化に触れていました。

中高 平成22年6月からの主な部活動成績

星稜高等学校

□平成22年度石川県高等学校総合体育大会

サッカー競技　・優　勝

ソフトボール競技　・優　勝

テニス競技

●男子団体　・準優勝

●女子団体　・優　勝

バドミントン競技

●男子団体　・準優勝

バスケットボール競技

●男子　・3　位

トランポリン競技

●男子Aクラス団体

・優　勝　白坂 健志、中村 隆誠、岡田 紳之介、石井 純

●女子Aクラス団体

・優　勝　伊牟田 萌、佐竹 玲奈、本横山 彩、角田 瑞希

●男子総合　・優　勝

●女子総合　・優　勝

剣道競技

●男子団体　・3　位

●女子団体　・優　勝

弓道競技

●団体男子の部　・2　位

●個人男子の部

・3　位　坂蓋 雅希

空手競技

●女子団体組手　・3　位

●女子団体体形　・3　位

陸上競技

●男子総合　・優　勝

●女子総合　・優　勝

□平成22年度北信越高等学校体育大会

第46回北信越高等学校サッカー大会

・優　勝

第49回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会

●男子100m

・2　位　大口 健太

●男子200m

・1　位　大口 健太

・2　位　西村 定喜

●男子5000m競歩

・2　位　仁和 光一

●男子4×100mリレー

・1　位　加藤 綾一、大口 健太、中嶋 崇文、上松 涼太郎

●女子100m

・3　位　河野 伶奈

●女子200m

・2　位　河野 伶奈

●女子400m

・2　位　辻 夕姫江

●女子1500m

・2　位　牧川 恵莉

●女子4×100mリレー

・1　位　小林 麻里子、坂本 麗美、河野 伶奈、宮口 智子

●男子総合　・2　位

●男子トラック　・優　勝

●女子総合　・2　位

●女子トラック　・優　勝

□第18回石川県高等学校学校対抗かるた大会

●I部

・優　勝　飯田 花菜子、荒木 奈々、清水 航

・最優秀選手賞　寺内 琴音

星稜中学校

□第53回金沢市市民体育大会陸上競技

●中学1年男子1500m

・2　位　今村 優斗

●中学1年女子100m

・3　位　葛巻 梨紗

●中学1年女子800m

・1　位　五島 莉乃

●中学3年女子100m

・1　位　葛巻 綾乃

●中学3年女子800m

・1　位　森本 真央

●中学3年女子走幅跳

・1　位　田中 智恵

●中学1・2年女子走幅跳

・2　位　西川 日向子

・3　位　橋 侑利

□石川県中学校体育大会

第62回陸上競技大会

●男子1・2年100m

・1　位　村田 光

●男子1・2年走幅跳

・2　位　村田 光

●女子共通100m

・1　位　葛巻 綾乃

●女子共通1500m

・2　位　五島 莉乃

●女子走幅跳

・1　位　田中 智恵

サッカー競技　・優　勝

野球競技　・優　勝

□石川県中学生テニス選手権大会

●団体戦女子　・優　勝

●シングルス

・3　位　能任 未奈子

●ダブルス

・3　位　能任 未奈子

□中部ジュニアゴルフ選手権北陸地区大会

・7　位　中嶋 晃哉

□石川県ジュニアトランポリン競技選手権大会

●ハイクラス中学生男子の部(個人)

・3　位　藤原 壮輝

星稜アレ！コレ！

星稜幼稚園

☆汽車バス写生会☆

7月24日(土)、14年間子どもたちの送迎をしてくれた汽車バスが引退することになり"ありがとう"の気持ちを込めて写生会が行われました。園庭には在園児はもちろん、卒園児たちもたくさん集まってきてくれ、思い思いにクレヨンやえのぐを使って絵を描いていました。暑い中での写生会でしたが、汽車バスを見つめるお顔はとてもすてきな笑顔でした。汽車バスが走る姿、いつまでも忘れないでくださいね。汽車バスさん、ありがとう!

☆盆踊り会　年少組☆

7月17日(土)の夕方・・・浴衣・甚平姿の子どもたちが集まってきました!!

まんまる音頭・ワッ!★もったいないばあさん音頭★大山太鼓★いいね金沢★ナミナミナ・・・★

暑さを吹き飛ばすような大きなかけ声や元気に踊る姿が、かわいい子どもたちでした。

☆洗濯ごっこ　年中組☆

みんなでせんたくごっこをしたよ。ハンカチをたらいの中でごしごし洗ってしっかり干したよ。みんなのハンカチが並んできれいだったね。お母さんになったみたいで楽しかったよ。

☆わくわくようちえん　年長組☆

7月21日(水)・22日(木)年長組の子どもたちが幼稚園にお泊りして"わくわくようちえん"を体験しました。プレイルームが"わくわくレストラン"に変身!

この日を楽しみにして作っておいた飾りや看板をつけたり、レストランのテーブルに置く花を園庭で摘んで手作りの花びんに生けたり、みんなで力を合わせてレストランの準備をしました。夕食は手作りおにぎり、めった汁、星稜農園で収穫したふかしじゃがいも。朝食はおいしいパンにフルーツバイキングをいただきました。みんなでテーマソングを作って歌ったり、花火やブラックシアターを楽しんだり、最後に一緒に過ごした先生たちみんなとハイタッチ!「楽しかったね～、ありがとう!」と想い出を共感しあってさようならしました。夏のすてきな思い出ができました。

星稜泉野幼稚園

☆楽しくておいしい七夕☆

年少組の先生が織姫、彦星に!

子どもたちは星の子どもに変身!!

七夕のお話を聞いたり、みんなで天の川を渡って星を取ってくるゲームをしたり、ダンスをしたりして遊びましたよ。その後はブルーのゼリーを星にみたてた果物を飾りつけ。"バナナ入ってるよー""つめたいねー"とおしゃべりしながらいろんな星空をおいしくいただきました。

☆プールあそびのはじまり☆

園庭にプールが登場!!まちにまったプールあそびです。暑い夏はこれじゃないと・・・。バシャバシャと水しぶきがとび歓声があがります。大きなプールで思い切り遊ぶのも楽しいけれど、浅いプールで寝そべってまったりするのも楽しいんだよねー。それぞれ行き来しながら、いろんな水遊びをしています。

☆盆踊り☆

色とりどりの浴衣や甚平、涼しげなワンピースを着たみんなが園庭に集まってきました。7月23日(金)夕方、いよいよ盆踊りのはじまりです。何重もの輪になって"いいね金沢""大山太鼓""石川サンバ""アンパンマン音頭""忍忍忍たま音頭"の5曲を踊りました。『星稜』や『ホレッ』と大きなかけ声もいさましく、暑い夏もふきとんでしまう元気な子どもたちでした。

Amitié Seiryo 星稜の友

「Amitié Seiryo（アミティエ セイリョウ）」は、フランス語で「星稜の友情」。
毎号星稜を支えてくださる各方面の方々をご紹介します。

卒業生が番組制作を通して感じた、いまの金沢星稜大学と学生たち

野呂 昌春さん
株式会社アビックスタジオ金沢
専務取締役、プロデューサー・ディレクター
1987年 金沢経済大学経済学部卒業

野呂昌春さんは、金沢星稜大学の前身・金沢経済大学卒業生です。現在は映像制作会社アビックスタジオ金沢の専務取締役として企業経営に携わりながら、プロデューサー・ディレクターとしてテレビ番組やCMの撮影現場にも立たれています。

7月末から1か月、計6回にわたってテレビ放映されたミニ番組「星稜JUMP」。学外に飛び出し、地域と関わりながら成長していく金沢星稜大学の学生の姿を紹介したこの番組の制作も野呂さんにご担当いただきました。今回は、番組を通して野呂さんが感じた、現在の母校と後輩たちについてお話をうかがいました。

番組の主役となった金沢星稜大学の在学生たちは野呂さんの後輩にあたります。後輩たちの印象はどうでしたか？

「自分のやりたいことを、それぞれが真面目に取り組んでいると感じました。番組の目的は学生の皆さんの前向きな姿、生き生きとした表情を伝えることでしたが、特に演出をする必要はありませんでしたね。今回は星稜大で学ぶ皆さんの普段どおりの姿をそのまま伝えればいいんだと考えていました」

野呂さんの在学中と現在の金沢星稜大学の違いは何か感じられましたか？

「私自身は決して真面目な学生ではなかったんです。当時の私には夢や目標というものがまったくなく、ただ大学に在籍しているという感じでした。もちろんすべてではないですが、当時の金沢経済大学にはそんな学生が少なくなかったと思います。今の学生たちと話すとみんなしっかり目標を持っていて、そもそもその目標に近づくためにこの大学に来ている。星稜大は色々な面で進化していると思いましたし、それは世間にも認知されつつありますね。ですから私は、出身大学を言うときは『金沢経済大』ではなく、『今の金沢星稜大』ということにしていますよ（笑）」

野呂さんが今のお仕事に就かれたきっかけは学生時代だったそうですね。

「そうです。大学時代にしたテレビ局でのアルバイトがきっかけでした。思えば当時は、勉強は大学で、社会勉強は大学の外で、という考え方がありましたね。私は勉強よりも社会勉強、学業よりもアルバイト優先という学生でした。それがなければ今の自分はないというのも事実ですが、一方で現在は企業経営者となり、経済学・経営学の重要性も強く感じています。今の金沢星稜大学の大きな特長は、大学で学ぶことが勉強にも社会勉強にも直結している教育環境ではないでしょうか。今回の撮影を通して、学生たちの人間的な魅力を感じる機会が多くありました。学校の教室で学ぶだけではない教育の価値が、そこに現れていると思います」

これからの金沢星稜大学へ、卒業生としてひとことお願いします。

「昔を知る卒業生だからこそ、今の大学の変化は想像以上でした。こうした金沢星稜大学の教育の向上には、ひとりひとりの学生、教職員の方々の努力があったからこそだと思います。私はひとりの卒業生として、今の金沢星稜大学の教育やここでがんばっている学生たちの姿をより多くの人に知ってもらいたい。そんな思いで母校のお仕事をさせていただいています。母校がさらによい大学になるのなら、予算は度外視して喜んでお手伝いしますよ（笑）」

野呂さんに制作していただいたテレビ番組「星稜JUMP」の放送はすでに終了しましたが、番組は金沢星稜大学ウェブサイトで公開しています。ぜひご覧ください。

金沢星稜大学ウェブサイト〈動画・写真ギャラリー〉
http://www.seiryo-u.ac.jp/campuslife/students/01.html

『親業』支援コラム
オトナのミカタ

星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園から、おすすめの絵本のご紹介

幼児期に読み聞かせる絵本は、「豊かな情操」と「学ぶ気持ち」を養う大切なものです。今回は、星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園の先生から、特に園児に人気の高い絵本をご紹介。ご家庭でも、お子様へゆっくりと本を読み聞かせる時間を作ってくださいね。

はじめてのおつかい

福音館　筒井頼子 作／林　明子 絵

子どもの目線でかかれていて、昔なつかしい“初めて”の気持ちがよみがえってくる。自転車の音・・・おばさんの声・・・ドキドキ胸がなる音・・・一つ一つの場面がリアルに伝わってくる！

じごくのそうべえ

童心社　田島征彦 作

この絵本を読むと、必ず子どもたちが笑い、絵本の世界に引き込まれていく。関西弁のやり取りも面白く、絵も大胆でおもしろい。

はらぺこあおむし

偕成社　エリック=カール 作・絵／もりひさし 訳

独特の色使いが、とてもファンタジックな絵本です。普段は、ちょっと気持ちの悪い“あおむし”がこんなに可愛く、ユーモラスに描かれているのは、絵本ならでは。何度でも手にとって、見たくなる一冊です。

ぐりとぐら

福音館　中川李枝子 文／大村百合子 絵

二匹ののねずみが出てくる、ほのぼのとしたお話。心がほんわかあったかくなる。ぐりとぐらになって、一日すごしたくなる絵本。

おほしさま

教育画劇　たちもとみちこ 作・絵

作者が金沢出身。動物の絵や色使いがとてもすてきである。「おほしさまたべてみたいなぁ」想像力を刺激する。

おまたせクッキー

偕成社　パット=ハッチンス 作／乾 侑美子 訳

おかあさんが焼いた12枚のクッキー。でも食べようとすると、玄関のベルが鳴り友だちがだんだん増えてきて・・・。いつになったらクッキーが食べられるかな?子どもの心の微妙な心境がおもしろい。

金沢星稜大学 総合研究所 だより

今年度、本学の教員・ゼミナールが公的機関から受ける助成の採択を受けた地域との取り組みをご紹介します。

地域課題研究ゼミナール支援事業

地域（市町・商工会等の各種団体、NPO法人など）から提案された課題等について、解決方策の提言や問題解決のために地域と共同で実践的な取り組みを行うゼミナールを大学コンソーシアム石川が選定し助成するものです。一般枠は石川県の委託により、また連携枠は文部科学省の戦略的大学連携支援事業により実施されています。

採択されたゼミナールと課題（7月21日現在）

珠洲市　一般枠
澤　信俊教授
能登半島先端地域におけるグリーン&ブルーツーリズムの体験価値創造マップの作成

代表機関 金沢大学　連携枠
連携機関：金沢星稜大学
堂下　恵准教授
超高齢社会に対応した白山麓地域の魅力創生戦略と若者定住計画

七尾市　一般枠
堂下　恵准教授
民俗行事の特徴に合わせた保存・継承方法の検討

金沢市　一般枠
田島 良輝講師
ツエーゲン金沢による地域活性化効果に関する調査研究

■研究目的・内容

奥能登観光に訪れる観光客の多くが利用するコースから主要地方道大谷・狼煙・飯田線を利用して、北部エリアを訪れる観光客数は低迷しています。澤信俊ゼミでは、市内10地区のなかでも小子高齢化がもっとも著しい北部エリアの日置地区の調査を6年前から行ってきました。近未来の日置地区を考えるにあたって、金沢大学の尽力による三崎地区の里山里海自然学校を拠点とした活動と連携しながら主要地方道大谷・狼煙・飯田線の中間点に位置する狼煙町に昨年オープンした「交流施設狼煙」を核にして、住民と協働してグリーン&ブルーツーリズムの体験価値創造マップを作成します。

踏査ルートを以下のように想定し、「グリーン&ブルーツーリズムの体験価値創造マップ」を作成します。

（踏査ルート）狼煙町⇒木ノ浦町⇒馬緤町⇒唐笠町⇒東山中町⇒正院町⇒蛸島町⇒三崎町⇒狼煙町

（調査研究スケジュール）
・踏査ルートの体験調査・住民への中間報告会と交流会
・マップ作成と調査研究報告書のまとめ・大学コンソーシアム石川全体報告会

■研究目的・内容

能登地域の農山漁村が継承してきた民俗行事の多くが、過疎化・少子高齢化による人手不足のため存続が危ぶまれている現状を踏まえ、七尾市中島地区の民俗行事を事例に、民俗行事の特徴に合わせた適切な保全・継承方法を検討、提案する事を目的に調査研究を実施します。内容としては、❶民俗行事「熊甲二十日祭りの枠旗行事」・「虫送り」の認知度、地域内／外にとっての文化的価値、ならびに現時点での保存・継承状況を文献調査および石川県内全域へのアンケート調査と民俗行事の担い手である地域関係者への実地調査から再確認・検証します。
❷ゼミ学生が実際にこれらの民俗行事に参加して参与観察をおこない、各行事にとって外部者参加による継承がいかほど有用であるかを検証。その上で、キリコ祭りの事例との比較もおこないながら、民俗行事それぞれの特徴に合わせた望ましい保存・継承方法を提案します。

■研究目的・内容

2010年度JFLへの昇格を果たしたツエーゲン金沢がJリーグへ加盟するには、チーム成績、経営基盤の確立だけでなく、地域からの支援についても審査を要します。そこで、ツエーゲン金沢というプロスポーツクラブが地域（経済・社会・スポーツ）にどのような影響を与えているのか、また、今後地域に愛され、地域を活性化しうる存在になるためには、何が必要となってくるのか、現状把握、課題整理、課題解決の方策について分析結果をまとめることが調査研究の第1の目的です。
第2の目的は、2009年度の地域課題研究ゼミナール（コンソーシアム石川）で明らかにした「大学生世代に対する認知度やイメージの向上」という課題について、石川県内の大学生に対する当該クラブの認知度を向上させるために、クラブとゼミが協働した ❶PR戦略の検討ならびに実践 ❷PR戦略実践の効果測定（検証調査）を実施します。

魅力ある教育プログラム開発支援事業

既存もしくは計画中のプログラムで、他の高等教育機関においても活用できる形で開発しようとする事業を支援するものです。教材の他大学への提供、また大学コンソーシアム石川の事業や県民向け講座開講に還元します。

◎採択プログラム

奥村実樹 准教授
「地元の産業・企業を題材とした経営学とキャリア教育」

高校生の大学研究室インターンシップ事業

金沢星稜大学
（人間科学部 池田幸應教授研究室）
石川県立穴水高等学校
「地元高校生と大学生との協働による自然環境を活かした地域活性化策の検討」

石川県立穴水高等学校生徒と池田研究室ゼミナール学生が、協働して自然環境を活かした地域活性化策の検討を試みます。高校生・大学生・地域住民とが相互交流活動を通して、地域環境調査を実施し、検討会・フォーラム等により若者の視点から地域振興を考えます。

星稜幼稚園の新しいバスが運行開始

毎朝一番に、園児たちの笑顔に接する幼稚園バスが新しくなりました。

新しいバスは、「森の音楽隊が、楽しい演奏を奏でながら、今日も楽しい1日が始まる」をコンセプトに、金沢星稜大学の池上奨教授、永坂正夫准教授、星稜幼稚園の大宮弘一園長、人間科学部こども学科の学生らが創作したキャラクターと園児たちの絵が、バスいっぱいに描かれています。

9月1日(水)には発車式が行われ、園児たちからも歓声があがりました。

9月から真っ赤な汽車バスに代わり陽気なキャラクターたちが園児のみんなをお迎えに行きます。

バスにうれしそうに乗り込む園児

園児と教員が考えたニックネームは「パレードバス」

学園祭情報

金沢星稜大学

第9回流星祭　10月22日(金)・23日(土)・24日(日)開催!

テーマは「RUN－RUN」です。走るだけでなく、競ったり継続させていくことで将来の人生も創造していきます!

今年は星稜のミス・ミスターコンテストを行います!　その他楽しい企画や美味しい屋台が盛りだくさんです。

23日(土)は人気お笑い芸人「東京03」によるお笑いライブがステージ上で行われます。無料で見られるので是非見に来てください!

24日(日)は「mihimaru GT」がライブを行います!　流星祭のWEBサイトで最新情報を掲載しています。是非ご覧下さい。

流星祭WEBサイト　http://seiryougaku.hp.infoseek.co.jp/form.html

星稜女子短期大学

第32回星短祭　10月23日(土)、24日(日)開催!

ステージ企画として、恒例となったブライダルファッションショーをはじめ、熾烈な女の戦いを繰り広げるクラス対抗企画、アマチュアバンドライブ、ダンスステージ等を行います。

ゲストにはマイケルジャクソンのインパーソネーターとして活動する「マイコーりょう」が10月23日(土)星短祭特設ステージに登場します。無料で見られますので、是非星短祭にお越し下さい!! 模擬店も多数出店し、豊富なメニューで皆さんのご来場をお待ちしています。

星稜サ・エ・ラ No.18 2010年9月22日発行

編集・発行／学校法人 稲置学園 石川県金沢市御所町丑10-1 TEL 076-253-3908 http://www.seiryo.jp
編集責任者：長久保実（企画広報室）
編集担当者：井下桂子、今井美保子、上田奈津子、笹島悦子、高村知美、橋本昌悟、橋本尚
廿日岩晴子、濱田智司、飛木田穂、宮本翔悟、明作奈緒、山下智将、山田太郎

行事スケジュール（10月～12月）

金沢星稜大学

10	2日（土）	外国人留学生説明会
	3日（日）	日経テスト
	5日（火）	創立記念日（休講）
	22日（金）～24日（日）	流星祭
	25日（月）	休講日
11	13日（土）・14日（日）	推薦入試
	20日（土）	一般入試対策講座
	21日（日）	大学院入試
	24日（水）	月曜代替講義日
	29日（月）	入試・CDP説明会（七尾地区）
	30日（火）	入試・CDP説明会（福井地区）
12	4日（土）	一般入試対策講座
		人間科学部フィールド報告会
	5日（日）	ビジネス能力検定
	6日（月）	入試・CDP説明会（小松地区）
	7日（火）	入試・CDP説明会（本学）
	9日（木）	入試・CDP説明会（富山地区）
	10日（金）	入試・CDP説明会（高岡地区）
	18日（土）	経済学部卒業研究発表会

星稜女子短期大学

10	5日（火）	創立記念日（休講）
	17日（日）	オープンキャンパス
	23日（土）・24日（日）	星短祭
	25日（月）	休講日
11	6日（土）	推薦入試（一般推薦、専門・総合学科一般推薦）
	7日（日）	自己推薦A日程入試、スカラシップ入試（推薦入学奨学生、専門・総合学科推薦入学奨学生）
	14日（日）	オープンキャンパス
	24日（水）	月曜代替講義日
12	4日（土）	自己推薦B日程入試
	5日（日）	ビジネス能力検定

星稜高等学校

10	4日（月）～8日（金）	中間試験
	5日（火）	創立記念日（休校）
	12日（火）	追試験
11	22日（月）～27日（土）	高1 期末試験
	29日（月）～12月3日（金）	高2,3 期末試験
	30日（火）～12月3日（金）	高1 修学旅行
12	14日（火）・15日（水）	高1,2 体育大会
	15日（水）	高3 保護者懇談会
	16日（木）・17日（金）	保護者懇談会
	18日（土）	終業式
	20日（月）～25日（土）	1,2年補充授業・3年補習

星稜中学校

10	5日（火）	創立記念日（休校）
	13日（水）・14日（木）	中間試験
	15日（金）	英語検定
	27日（水）～29日（金）	中2 修学旅行
	29日（金）	中1,3 体験学習
11	5日（金）	漢字検定
	20日（土）	総合学習発表会
	23日（火）	学校見学会
	30日（火）～12月2日（木）	期末試験
12	3日（金）	体育大会
	14日（火）	講演会
	15日（水）	カルタ大会
	18日（土）	終業式
	20日（月）～23日（木）	補習

星稜幼稚園

10	1日（金）	願書受付
	4日（月）	キッズサッカー
	5日（火）	創立記念日（休園）
	6日（水）	キッズサッカー
	8日（金）	遠足（年少）、キッズサッカー
	12日（火）	遠足（年長）
	14日（木）	キッズサッカー
	15日（金）	遠足（年中）
	18日（月）	キッズサッカー
	19日（火）	キッズサッカー
	21日（木）	シルエット劇（年長）、夢ステーション子育て教室
	28日（木）	キッズサッカー
	29日（金）	誕生会
	30日（土）	キッズワールド
11	4日（木）	夢ステーション
	6日（土）	親子工作教室（年中組）
	8日（月）	避難訓練
	11日（木）	夢ステーション子育て教室
	25日（木）・26日（金）	表現あそびの会
	29日（月）	オープンハウス（とんと劇場）
	30日（火）	誕生会
12	1日（水）	ABCランド参観
	3日（金）	もちつき会
	4日（土）	夢ステーション子育て教室
	16日（木）	夢ステーション子育て教室
	18日（土）	星稜コンサート
	21日（火）	クリスマス会、誕生会
	24日（金）	終業式

星稜泉野幼稚園

10	1日（金）	願書受付
	2日（土）	にこにこ参観
	4日（月）	いもほり遠足（年長）
	5日（火）	創立記念日（休園）
	7日（木）	遠足（年少）、キッズサッカー
	8日（金）	遠足（年中）
	12日（火）	にこにこ参観、キッズサッカー
	15日（金）	オープンハウス
	21日（木）	誕生会
	22日（金）	にこにこ参観、キッズサッカー
	25日（月）	泉野図書館見学（年中）
	28日（木）	とんと劇場
11	2日（火）	にこにこ参観
	5日（金）	誕生会・避難訓練
	12日（金）	にこにこ参観
12	2日（木）・3日（金）	表現あそびの会
	11日（土）	星稜コンサート
	16日（木）	もちつき会
	18日（土）	同窓会
	20日（月）	ハローサンタの会、誕生会
	24日（金）	終業式

あとがき

6月に入ってサッカーワールドカップが開催され、星稜高校出身の本田圭佑選手の活躍で大にぎわいでした。応援弁当の販売も好評でした。
今後も、学園内に活気があり、園児・生徒・学生がより良い学園生活を送って行ける場になればと思っています。

星稜高等学校事務室　橋本昌悟

学校法人 稲置学園

金沢星稜大学
石川県金沢市御所町丑10-1
TEL076-253-3924（代表）
http://www.seiryo-u.ac.jp

星稜女子短期大学
石川県金沢市御所町酉1
TEL076-253-5900（代表）
http://www.seiryo.ac.jp

星稜高等学校
石川県金沢市小坂町南206
TEL076-252-2237（代表）
http://www.seiryo-hs.jp

星稜中学校
石川県金沢市小坂町南206
TEL076-252-2237（代表）
http://www.seiryo-hs.jp

星稜幼稚園
石川県金沢市御所町寅27
TEL076-252-5057（代表）
http://kinder.seiryo.jp/seiryo/

星稜泉野幼稚園
石川県金沢市泉野町6-17-30
TEL076-244-5636（代表）
http://kinder.seiryo.jp/izumino/

〈星稜サ・エ・ラ〉 サ・エ・ラ（çà et là）とはフランス語で「ここそこ」「あちこち」。幼稚園から大学まで色々な場面にスポットを当てるという意味で、「どこでも星稜教育が息づいている」という表しです。